

令和2年度

あ ゆ み

～ 献血から輸血まで ～



(献血ポスターコンクール最優秀作品)
七尾市立七尾中学校2年 近間 光紗



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

石川県赤十字血液センター



令和2年度 あゆみ ～献血から輸血まで～ 発刊にあたって

血液事業の推進につきまして、皆様方には平素より格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和2年度に本県においては、コロナ禍にもかかわらず前年度比100.1%の延べ45,186人の皆様から献血にご協力いただき、安全な輸血用血液製剤を安定的に医療機関そして患者さんへお届けすることができました。この献血者数は、石川県の16歳～69歳（献血可能年齢）705,689人（令和2年10月1日現在：石川県 統計情報室作成「石川県の年齢別推計人口」より）の6.4%に当たります。石川県は県民の皆様の献血に対する意識が特に高く、バスによる移動採血1稼働当たりの採血数は全国でもトップ10に入っており、東海北陸ブロック7県では常に最上位を占めています。これも皆様方のご支援とご協力の賜物と、心よりお礼申し上げます。

近年では医療技術の進歩により、難病の患者さんが必要とする血液製剤の需要が増加しています。また、少子高齢化による献血可能人口の減少に対応して、将来にわたり安定的に献血者を確保するためには、若い世代の献血者数と献血率の増加が必要です。当血液センターでは、県及び市町、学生ボランティア、ライオンズクラブ等の献血推進団体の皆様と緊密に連携し、献血の受入体制の整備、献血についての広報活動、若年者の献血推進事業、献血web会員サービス「ラブラッド」会員の登録推進等を行ってまいりました。こうした中、本県の若い世代の献血者数は、20代・30代では減少傾向にありましたが、令和元年度はこの世代の献血者数が前年に比べて増加に転じました。ただ、令和2年度は新型コロナウイルスの影響で、学域献血及び企業献血等の中止があり、20代・30代の献血者数は、前年度比でそれぞれ94.2%、96.9%への減少となりました。令和3年11月現在、新型コロナウイルス感染は収束傾向にありますので、今後若い世代の方からの献血が再度上昇傾向となるよう、努力してまいりたいと思っています。

この一環として、献血に来て頂く方の待ち時間を減らし、より多くの方にスムーズに献血して頂くようにするため、皆様には、できるだけ献血の予約をして下さるようお願いしています。ラブラッドの会員になって頂きますと、献血の予約をウェブで行えるようになるほか、血液検査結果を献血後2～5日で確認できる、予約や献血協力で貯めたポイントを記念品と交換できる、などのメリットがあります。皆様にも是非ご活用頂きますと幸いです。

この冊子は、令和2年度における当センターの取組や血液事業の概要などをまとめたものです。この冊子が献血に関する皆様の関心をより高め、献血活動の推進に貢献することを願っております。

当センターは昭和40年に誕生して以来、令和3年1月で満56年となりました。この間、県民の皆様の温かなご支援のおかげで歩みを進めることができました。心より感謝申し上げます。今後のウイズコロナ時代の中でも、県民の皆様に安心して献血していただけますよう、献血環境の充実・改善、採血技術の向上など職員一同なお一層努力してまいりますので、今後とも引き続きご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年12月

石川県赤十字血液センター
所 長 中 尾 眞 二



いしかわの献血

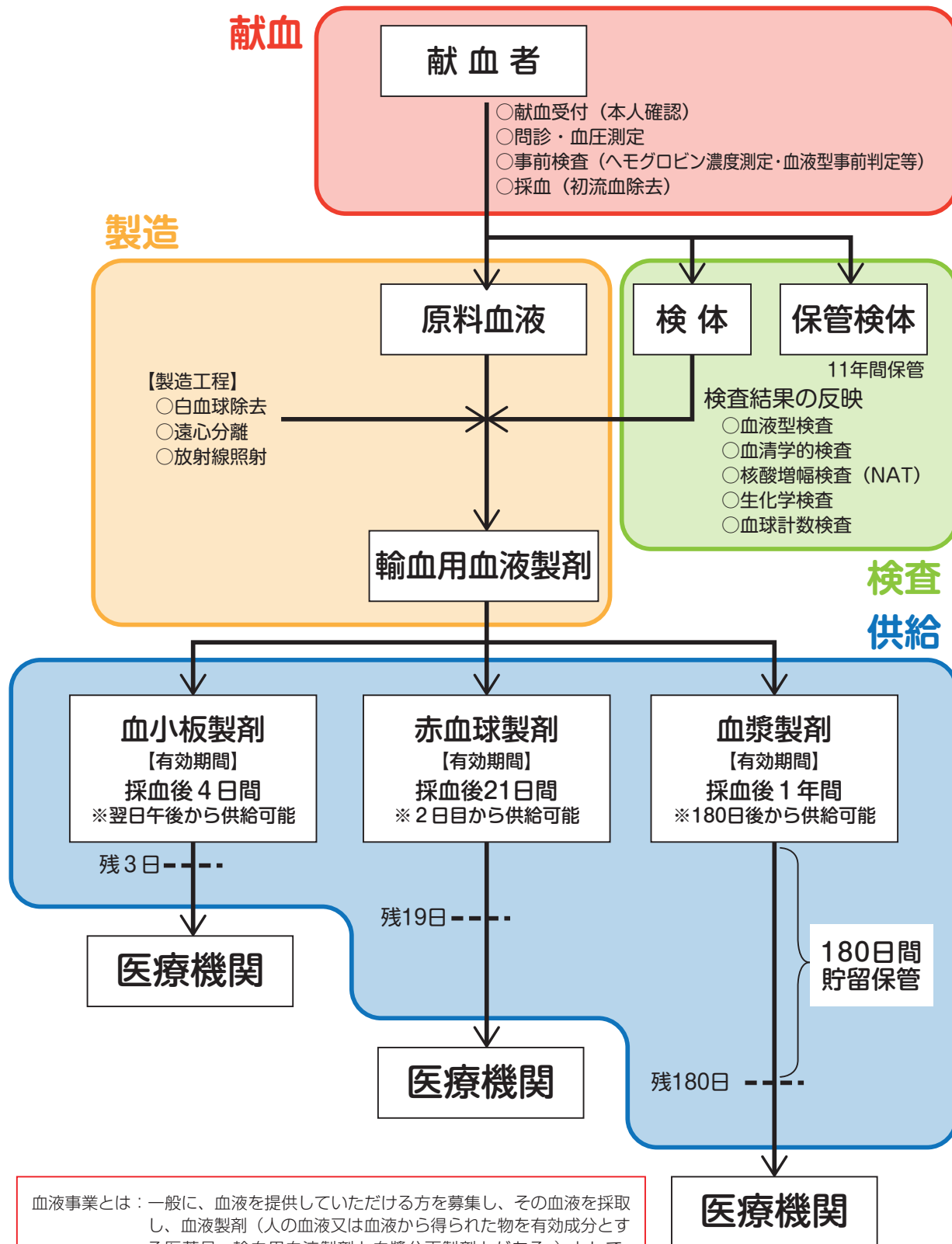
CONTENTS

献血受入れから供給まで	1
TOPICS	
・新たな血液製剤発注システムのご紹介	2
・採血前検査方法（400ml 献血、200ml 献血） の変更について ...	3
・献血前健康診断 基準の変更	3
献血を支える活動	4
石川県赤十字血液センターの主な取り組み	
・安定的な血液の確保	6
・緊急時の成分献血への協力要請	6
・骨髓バンクドナー・栄養相談	6
・若年層による献血推進活動	7
献血場所の紹介	
・献血バス	8
・献血ルーム ル・キューブ	8
・献血ルーム くらつき	8
医薬情報活動	
・医療機関対応	9
・石川県合同輸血療法委員会	9
・赤十字血液シンポジウムサテライト会場運営 ...	9
令和2年度 献血量数・血液製剤の供給状況	10
・血液製剤の供給状況	11
令和2年度 献血ポスターコンクール優秀作品	12
献血功労者・功労団体の表彰	14

献血受入れから供給まで



献血いただいた血液は、安全性確保の検査が行われた後、輸血医療のために様々な血液製剤に形を変えて、患者さんの待つ医療機関へ供給されます。



新たな血液製剤発注システムのご紹介

血液センターでは、輸血を必要としている方に安全で品質の高い血液製剤を医療機関へお届けするよう、日々つとめております。これまで医療機関からはFAXまたは電話で受注をしておりましたが、ここ近年、インターネットによる受注も可能となり、2020年11月7日には全面的なシステム改修がされ、導入を検討される医療機関も増えております。

輸血用血液製剤が、パソコン タブレットから発注できます！



導入のメリット

- ✓ **かんたんに4STEPで発注できます。**
製剤選択→抗原情報・コメント入力→納品日時・場所選択→確認
- ✓ **8明細までまとめて発注できます。**
赤血球、血漿、血小板製剤など異なる製剤でも、抗原や備考入力も自由に入力できます。
- ✓ **発注履歴を利用してラクに発注できます。**
過去の発注履歴や発注完了画面から同じ内容で別の日の発注ができます。
- ✓ **発注内容がいつでも確認できます。**
発注一覧から、過去の注文などを確認し、データを抽出することができます。
- ✓ **赤血球抗原情報が検索できます。**
臨床的意義のある11抗原（C,c,E,e,M,S,Le^a,Fy^b,Jk^a,Jk^b,Di^a）を検索できます。
- ✓ **輸血管理システムと連携機能があります。**
院内でお使いの輸血管理システムから二次元コードなどで連携して発注ができます。
※詳細についてはお使いのシステムベンダーにお問い合わせください。

血液製剤発注システムを利用するためには

石川県赤十字血液センター 学術情報・供給課にご連絡ください。
利用するためには、メールアドレスの登録が必要です。

■お問い合わせは
TEL 076-254-6947

採血前検査方法（400ml 献血、200ml 献血）の変更について

「指先から少量の血液を採取する方法」

令和2年9月1日から実施

① 刺して



チクッと
するっち！



② 吸って

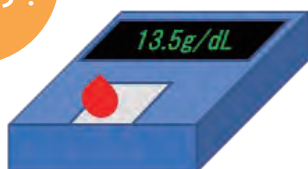


血液は少し
だけっち！



③ 測定

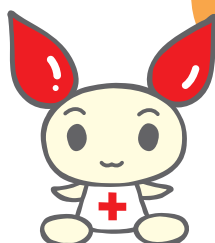
測定する
っち！



海外において実績のある検査方法であり、穿刺にかかわる副作用防止に加えて、穿刺血管を選択する必要がないことや、手技的に迅速であることなど、献血者の負担が軽減され、時間短縮にもなります。

④ 完了

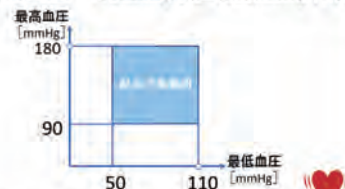
検査は
終わり
っち！



献血前健康診断基準の変更

令和2年9月1日より
新たな基準が定められました。

最高血圧 90mmHg以上180mmHg未満
最低血圧 50mmHg以上110mmHg未満



脈拍 40回/分以上100回/分以下

体温 37.5℃未満

令和2年9月1日に、法律が改正され、献血にご協力いただく方の健康診断基準が新たに定められました。
ご理解ご協力お願いいたします。

※日本赤十字社では、献血者の健康を円滑に保つために必要な規制を定める「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律（血液法）」に基づき、献血を実施しております。



献血を支える活動



世界献血者デー

令和2年6月14日(日)

血液という「いのちを救う贈り物」をくれる献血者の皆様に感謝するとともに、輸血が必要な患者さんのために献血が不可欠であることを知ってもらう日であり、世界各国で工夫を凝らした様々なイベント等が行われています。



愛の血液助け合い運動

令和2年7月1日(水)
～7月31日(金)

「七夕献血キャンペーン」

主催/石川県学生献血推進委員会

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止



4月↑

「はたちの献血」キャンペーン

令和3年1月1日(金)
～2月28日(日)

献血者が減少しがちな冬期において、輸血用血液を安定的に確保するため、新たに成人を迎える「はたち」の若者をはじめとする幅広い年齢層の皆様に献血に関する理解と協力をお願いする運動です。



石川センターの

献血ルーム 独自のキャンペーン

●「お誕生日おめでとう」キャンペーン

献血ルームで献血いただいた方のお誕生月に「バースデーカード」をお送りし、さらに献血いただいた方に記念品をお渡します。

●団体献血

部活やサークル、クラスの仲間、5人以上で献血いただいた方に清涼飲料水2ℓペットボトル1ケースをお渡します(学生限定)。

●つづけて献血

献血離れが深刻な若年層(10代・20代)の初回献血者に引換券を配布し、次回献血時に記念品をお渡します。

●親子献血

献血離れが深刻な若年層(10代・20代)の子を持つ献血者や10代・20代の献血者に両親と来ていただくよう引換券を配布し、次回献血時に親子で献血いただいた方に記念品をお渡します。

年末年始愛の血液助け合い運動

令和2年12月20日(日)～令和3年1月19日(火)

献血者の確保と年末年始の献血受入体制の強化を目指すとともに、広く県民に献血思想の普及を図る運動です。

令和2年12月6日(日)・13日(日)

全国学生クリスマス
献血キャンペーン2020

会場:イオンモール新小松、
アビタ松任店、
献血ルーム ル・キューブ、
献血ルーム くらつき





なぜ？なに？おしえて！献血！

～親子で学ぶ献血教室～

県内の小学生に献血について知ってもらうため、保護者と一緒に血液について学び、献血を疑似体験し



ていただくプログラムです。「血液はかせ(医師・薬剤師)」からのレクチャーや、献血バスでの模擬献血、献血運搬車や供給部門の見学などを行っています。



※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

若年層向け献血セミナー

将来の輸血医療を支える若年層に献血の基礎知識や必要性を伝え、これからの献血協力や献血推進ボランティア活動のきっかけにしておこうと、県内の各学校に血液センター職員や学生献血推進ボランティアが伺い、献血セミナーを実施しています。

令和2年度は17校で計21回実施し、1,128名の方が聴講してくださいました。



献血広報活動



複数回献血協力者確保事業

「献血Web会員サービス『ラブラッド』」では、会員登録の推進と継続的な協力、また将来の輸血医療を支える若年層(10代～30代)献血者に積極的な参加をお願いするために、映画試写会イベントを実施しています。



上映前には、血液センター職員から、献血を取り巻く課題、特に若い世代の献血協力が減少している現状についてお話しし、来場された皆さんに継続的な献血協力をお願いしています。



※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

東海北陸ブロック統一サマー献血キャンペーン



夏場の献血者が減少しがちな時期に、東海北陸7県の学生献血推進ボランティアが各県で献血を呼びかけるキャンペーンです。7県の学生が力を合わせて、様々な統一企画を実施し、街頭で献血を呼びかけ、多くの皆さんにご協力いただいています。



※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止



石川県赤十字血液センターの主な取り組み

安定的な血液の確保

医療機関へ安定的に血液を供給し、輸血を受けられる患者さんが安心して治療を受けられるよう、輸血用の血液を十分に確保する必要があります。そのために、日本赤十字社では、献血してくださる皆さまの利便性向上を目指し、「献血Web会員サービス『ラブブラッド』」を運営し、会員登録をお願いしています。

会員登録すると専用サイトから献血の事前予約ができるほか、献血後の検査結果をWebで閲覧できたり、会員限定のイベントへのご招待やポイントで限定の記念品と交換できたりするなど各種特典があります。

また、様々な患者さんの輸血治療に柔軟に対応するため、特にRh(－)の方やまれな血液型の方で血液センターからの直接要請にご承諾いただける方に、石川県赤十字血液センター「さちしお会」にご登録をお願いしています。



ラブブラッド

Love Blood

献血Web会員サービス『ラブブラッド』会員数（令和3年3月末現在）

14,275名

緊急時の成分献血への協力要請

輸血が必要な患者さんに血液をお届けするため、医療機関からの要請にフレキシブルに対応していますが、不足が生じる恐れがある場合などには、あらかじめご登録いただいた皆さま（ラブブラッド会員、さちしお会会員等）に電話等でご協力をお願いするほか、献血協力企業・団体の皆様にも急遽ご協力をお願いすることがあります。

皆さまの献血へのご理解とご協力により、日々の輸血医療が支えられています。

骨髄バンクドナー・栄養相談



骨髄バンクドナー登録

● 毎週日曜日 13時50分～17時

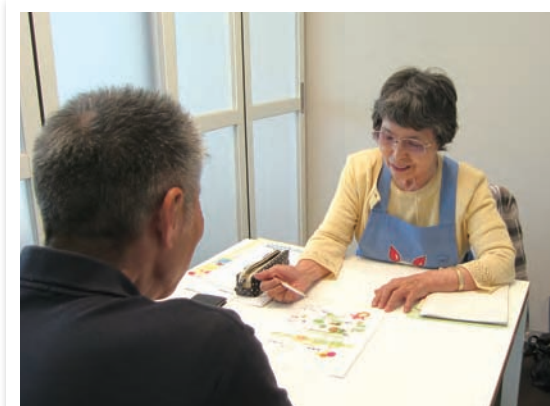
ボランティア団体「はとの会」に所属するボランティアが骨髄バンクドナーについて懇切丁寧に説明してくれます。



原則毎月第2土曜日 14時～16時 ●

栄養相談

石川県栄養士会に所属する管理栄養士がヘモグロビン濃度の低い方等に栄養相談を行い、献血できるようにアドバイスしてくれます。





若年層による献血推進活動

石川県学生献血推進委員会

●石川県学生献血推進委員会とは

平成5年に、所属校の別を超えて献血推進に取り組もうと、金沢経済大学（現 金沢星稜大学）の学生が他大学の学生にも協力を呼びかけ、県内14の大学・短期大学等の賛同を得て発足した組織です。

年2回の総会や、委員会が主催する各種献血キャンペーン（七夕、サマー、クリスマス等）など、同世代の若者を中心に広く県民の皆さまに献血の必要性をPRし、協力を呼びかけています。



IUBPC

石川県学生献血推進委員会



第1回総会



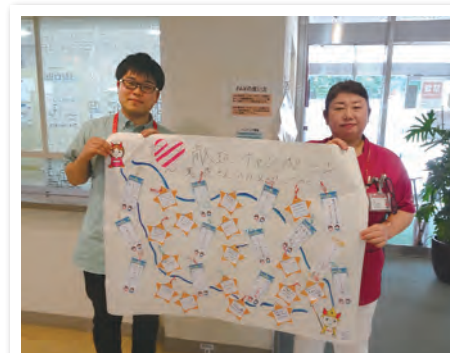
献血キャンペーン

●石川県学生献血推進委員会 主な活動

- 5月 第1回石川県学生献血推進委員会総会
全国学生献血推進実行委員会
- 6月 東海北陸ブロック学生献血推進実行委員会 第1回総会
世界献血者デーキャンペーン
- 7月 七夕献血キャンペーン
「なぜ？なに？おしえて！献血～親子で学ぶ献血教室～」
- 8月 東海北陸ブロック統一学生サマー献血キャンペーン
全国学生献血推進代表者会議
- 9月 東海北陸ブロック学生献血推進実行委員会 第2回総会
(リーダー研修)
- 12月 全国学生クリスマス献血キャンペーン
- 2月 東海北陸ブロック学生献血推進実行委員会 第3回総会
第2回石川県学生献血推進委員会総会



親子献血教室 運営ボランティア



献血者からのメッセージを医療機関に贈呈

石川県学生献血推進連絡会

石川県学生献血推進委員会および委員会に参加する学生献血推進ボランティアの活動をサポートし、若者へのさらなる献血推進を行うために、ご賛同いただいた大学・短期大学等の教職員の方々と、石川県学生献血推進アドバイザー、石川県赤十字血液センターによって構成しています。

献血場所の紹介



献血バス



石川県全域の市役所・町役場、企業・団体、学校、ショッピングセンターなどに伺って、皆さまに献血をお願いしています。当センターの献血バスは3台あり、毎月平均30会場に赴いて献血を実施しています。

献血バスでは400mL献血等の全血献血を受付しています。皆様の地域で献血バスを見かけたら、ぜひご協力ください。



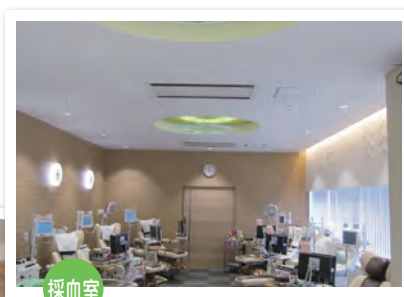
● 令和2年度 献血バスの献血者数

全血献血		献血バス 計
400mL献血	200mL献血	
17,868人	506人	18,374人

献血ルーム ル・キューブ

「献血ルーム ル・キューブ」は、開設7周年を迎えました。

土日祝日も開いており金沢の中心地でもあることから、観光客の方や学生さんたちなど幅広く来られます。近年のコロナ禍で環境が変化いたしました。皆様のご協力のおかげで安心・安全な献血ルームを維持できております。これからも、スタッフ一同皆様に快適で安心して献血いただけるように努めていきます。



採血室



待合室



入口



● 令和2年度 献血ルーム ル・キューブの献血者数

全血献血		成分献血		ル・キューブ 計
400mL献血	200mL献血	血小板成分献血	血漿成分献血	
4,490人	619人	3,181人	5,738人	14,028人

献血ルーム くらつき



昭和55年9月、石川県赤十字血液センター（母体）として採血業務が開始され、平成28年10月、「献血ルーム くらつき」に名称変更して、成分献血、全血献血の受入れをしています。

石川県庁に近い交通の便利な場所にあり、十分な駐車場所を確保しています。

皆様のご協力をお待ちしております。



● 令和2年度 献血ルーム くらつきの献血者数

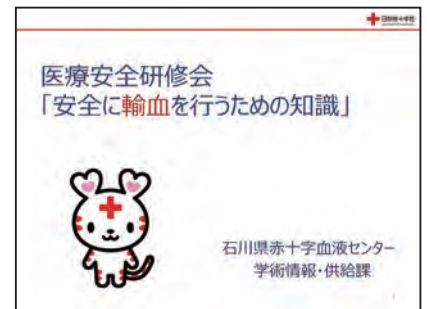
全血献血		成分献血		くらつき 計
400mL献血	200mL献血	血小板成分献血	血漿成分献血	
4,376人	203人	3,104人	5,101人	12,784人

医薬情報活動



医療機関対応

血液センターでは、石川県内の医療機関に対して、医薬情報担当者が安全な輸血のための情報提供及び情報収集を行っております。また、それらの一環として、輸血用血液製剤の適正使用・正しい取り扱い方法などの説明会を医療機関の要望に応じて開催しています。



石川県合同輸血療法委員会

石川県では平成23年度に合同輸血療法委員会が発足し、輸血医療の適正化を目指して医療機関、石川県及び血液センターの3者が「チーム石川」として実効性の高い活動を行ってきました。血液センターは事務局として委員会の運営に協力しています。各種実行委員会では、石川県内の輸血を実施している医療機関へのアンケート調査解析をはじめ、遠隔地での講演会の開催や、医療機関を訪問し輸血関連の相談・情報共有を実施しています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながら講演会の開催はすべて中止となりました。



加賀講演会風景（令和元年度）

赤十字血液シンポジウムサテライト会場運営

輸血医療にかかわる医療関係者を対象に毎年愛知県で行われているシンポジウムについて、平成28年度から東海北陸ブロック管内の血液センターでインターネットを利用したサテライト中継を始めました。石川県赤十字血液センターでも、愛知県まで足を運べない県内の医療関係者の皆様のためにサテライト会場を設置しています。

令和元年度は愛知県の本会場のほか、サテライト会場が全国14か所に設置され、全会場あわせて825名、石川サテライト会場では55名の参加者が講演を聴講しました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、赤十字血液シンポジウムも残念ながら開催中止となりました。



シンポジウム案内



愛知会場の様子（令和元年度）



石川会場の様子（令和元年度）

令和2年度 献血者数・血液製剤の供給状況



令和2年度 献血者数：45,186人



石川県

● 種類別献血率の推移

種類別	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	人 数	比率(%)	人 数	比率(%)	人 数	比率(%)	人 数	比率(%)	人 数	比率(%)
200mL 献血	1,878人	4.4%	1,839人	4.4%	1,784人	4.2%	1,751人	3.9%	1,328人	2.9%
400mL 献血	25,712人	60.3%	25,386人	60.5%	25,610人	60.2%	27,408人	60.7%	26,734人	59.2%
成 分 献 血	15,037人	35.3%	14,725人	35.1%	15,146人	35.6%	15,993人	35.4%	17,124人	37.9%
合 計	42,627人	100%	41,950人	100%	42,540人	100%	45,152人	100%	45,186人	100%

● 年代別献血率の推移

年齢別	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	人 数	比率(%)	人 数	比率(%)	人 数	比率(%)	人 数	比率(%)	人 数	比率(%)
20歳未満	1,882人	4.4%	2,133人	5.1%	2,520人	5.9%	2,760人	6.1%	2,061人	4.6%
20～29歳	6,439人	15.1%	6,392人	15.2%	6,103人	14.3%	6,355人	14.0%	5,987人	13.2%
30～39歳	7,623人	17.9%	7,324人	17.5%	7,218人	17.0%	7,265人	16.1%	7,043人	15.6%
40～49歳	13,401人	31.4%	12,506人	29.8%	12,530人	29.5%	13,172人	29.2%	13,170人	29.1%
50～59歳	9,695人	22.7%	9,790人	23.3%	10,250人	24.1%	11,238人	24.9%	12,328人	27.3%
60歳以上	3,587人	8.4%	3,805人	9.1%	3,919人	9.2%	4,362人	9.7%	4,597人	10.2%
合 計	42,627人	100%	41,950人	100%	42,540人	100%	45,152人	100%	45,186人	100%

● 男女別献血率

性別	令和2年度	
	人 数	比率(%)
男	33,137人	73.3%
女	12,049人	26.7%
計	45,186人	100%

● 施設別献血率

施設	令和2年度	
	人 数	比率(%)
献血ルームくらつき	12,784人	28.3%
献血ルームルキューブ	14,028人	31.0%
移動献血車	18,374人	40.7%
合 計	45,186人	100%

● 職業別献血率

職業別	令和2年度	
	人 数	比率(%)
公 務 員	7,381人	16.3%
会 社 員	26,363人	58.3%
学 生	3,651人	8.1%
そ の 他	7,791人	17.3%
合 計	45,186人	100%

● 献血できなかった割合

不適格内容	令和2年度	
	人 数	比率(%)
血色素不足	2,277人	41.6%
血圧異常	375人	6.9%
服 薬	569人	10.4%
問診該当①	166人	3.0%
問診該当②	495人	9.0%
事前検査	163人	3.0%
そ の 他	1,428人	26.1%
合 計	5,473人	100%

血液製剤の供給状況

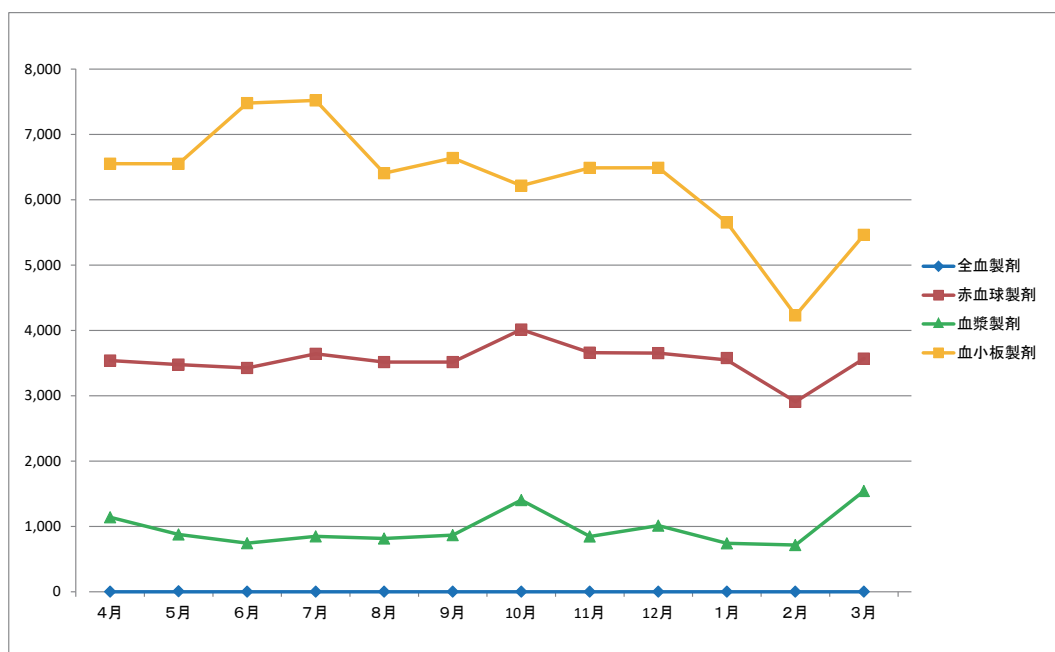
輸血用血液製剤(年度別)



	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
全血製剤	2	0	0	0	0
赤血球製剤	48,607	44,557	43,619	42,873	42,879
血漿製剤	21,028	16,063	16,257	14,445	12,071
血小板製剤	75,060	65,740	72,935	75,606	76,135
計	144,697	126,360	132,811	132,924	131,085

※1単位とは200mL献血の血液から造られる、輸血用血液製剤の量のことをいいます。

輸血用血液製剤(令和2年度月別)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
全血製剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
赤血球製剤	3,562	3,435	3,380	3,766	3,521	3,668	4,018	3,735	3,723	3,513	2,920	3,638	42,879
血漿製剤	1,045	964	807	927	812	965	1,396	966	1,005	835	804	1,545	12,071
血小板製剤	6,785	6,730	7,465	7,545	6,315	6,725	6,255	6,570	6,475	5,705	4,120	5,445	76,135
計	11,392	11,129	11,652	12,238	10,648	11,358	11,669	11,271	11,203	10,053	7,844	10,628	131,085

令和2年度 献血ポスターコンクール優秀作品

令和2年度は石川県内23校、188人の出展がありました。

金賞1名、銀賞3名、銅賞6名の入賞作品を献血ルーム ル・キューブにおいて令和3年1月6日から12日まで展示しました。



七尾市立七尾中学校2年
近間 光紗



小松市立丸内中学校2年
武藤 理紗



白山市立松任中学校1年
中津川 ひより



金沢市立鳴和中学校2年
前島 咲菜



能登町立松波中学校 3 年
大倉 結花



七尾市立七尾中学校 2 年
酒井 夢來



能登町立松波中学校 3 年
橋本 優月



七尾市立七尾中学校 1 年
西浦 紗愛



白山市立松任中学校 2 年
橋本 愛芽



七尾市立中島中学校 3 年
山岸 穂乃実

献血功労者・功労団体の表彰



日時：令和2年7月28日(火) 場所：石川県庁4階特別会議室

厚生労働大臣表彰状(2団体)

金沢東ライオンズクラブ
北陸電力株式会社 志賀原子力発電所

厚生労働大臣感謝状(8団体)

イオンリテール株式会社 イオン御経塚ショッピングセンター
ジェイ・バス株式会社
SUPER CENTER PLANT-3 津幡店
珠洲ロータリークラブ
辰巳化学株式会社 松任第一工場
東京ドロウイング株式会社
株式会社 平和堂 アル・プラザ小松
株式会社 平和堂 アル・プラザ津幡

日本赤十字社有功章(3団体)

金沢ひかりライオンズクラブ
航空自衛隊輪島分屯基地
陸上自衛隊金沢駐屯地

日本赤十字社石川県支部長感謝状(7団体)

大阪有機化学工業株式会社 金沢工場
一般社団法人 小松能美建設業協会
能美市壮年団
白山市千代野体育協会
白山商工会青年部
一般社団法人 白山野々市建設業協会
米沢電気工事株式会社

石川県知事感謝状

(1) 献血成績優良団体(3団体)

一般社団法人 加賀建設業協会
大和ハウス工業株式会社 金沢支社
株式会社PFU ProDeSセンター

(2) 献血推進功労者(4団体)

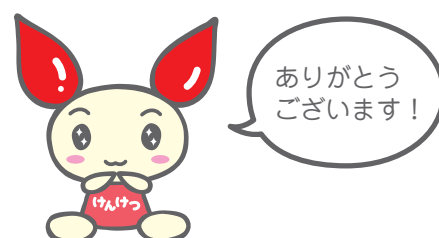
イオンモール株式会社 イオンモールかほく
石川県立盲学校
金沢パークライオンズクラブ
ユニー株式会社 アピタ松任店

(3) 献血成績優良者(92名)

(代表) 藤田 徹

(4) 献血目標達成市町(13市町)

七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、
かほく市、白山市、野々市市、内灘町、志賀町、
中能登町、能登町



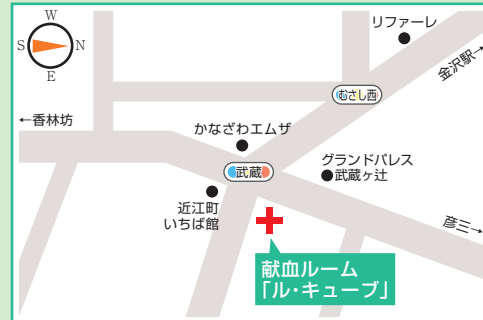


献血ルーム ル・キューブ

〒920-0909

金沢市袋町1番1号 かなざわはこまち3階

TEL(076)220-1655 FAX(076)220-1654



定休日 月曜日（祝日の場合は開設）

受付時間

● 400mL・200mL献血

10:00～12:30／13:50～18:00

● 成分献血

10:00～12:00／13:50～17:00

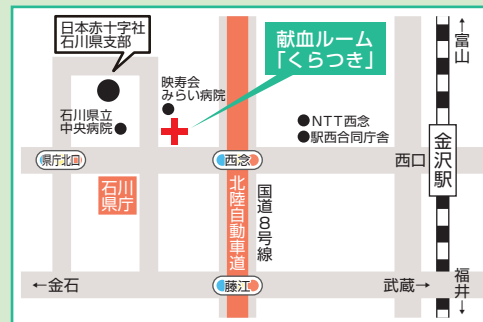


献血ルーム くらつき

〒920-8201

金沢市鞍月東1丁目1番地（石川県庁前）

TEL(076)237-3745 FAX(076)237-5565



定休日 日曜日・祝日

受付時間 月曜日から金曜日

● 400mL・200mL献血

9:00～11:40／13:00～16:45

● 成分献血

9:00～11:00／13:00～16:00

土曜日

● 400mL・200mL献血

8:30～11:40／13:00～16:15

● 成分献血

8:30～11:00／13:00～15:30

編集・発行 石川県赤十字血液センター

〒920-0345 金沢市藤江北4丁目445番地
TEL 076-254-6300 (代表) FAX 076-254-6427
<https://www.bs.jrc.or.jp/tkhr/ishikawa/>

